

ミュージカル『衛生』の一場面。  
写真左から2番目が高橋さん



「多くの人に感動を与えられる舞台女優になる」。平成30年1月7日に執り行われた牧之原市成人式で、高橋伶奈さんは、新成人代表として夢を語りました。それから3年余り。舞台女優として、ミュージカル『衛生』〜リズム&バキューム〜の約1カ月間の公演を終えた高橋さんに、お話を聞きました。

「まずは、約1カ月間のミュージカル『衛生』の公演、お疲れさまでした。公演を振り返ってみていかがでしたか。

今回、ご縁があって出演させていただけることになり、ハードなスケジュールの中で、全身全霊でこの作品と向き合いました。

当初はダンサーとしての出演だと思っていたのですが、脚本・演出の福原充則さんの意向で、一人でも役も演じさせていただけることになりました。ダンスや歌、演技などすべてをこなし、何種類もの衣装に早着替えして、ほぼずっと舞台上に出ているような状態でした。

福原さんは、毎日A41枚

分にもなるアドバイスを、出演者一人一人にくださるんです。それにより毎公演、内容がブラッシュアップされていきました。東京公演の初日と福岡公演の最終日では、全く違う舞台になっていたと言っても過言ではないと思います。コロナ禍の公演ということ

で、関係者が一人でも陽性になってしまうと即中止という厳しい状況でした。毎日の検温や週に一度のPCR検査、マスクを付けたままでの稽古などのほか、私生活でも徹底した感染対策を行い、共演した皆さま、舞台を支えてくださった皆さまの「チーム衛生」が一人も欠けることなく公演



を完走できたことは、本当に良かったと思います。

「今回、大学卒業後初めてのプロの舞台への出演ということでしたが、これまででつらかったことは何ですか？」

大学卒業後、劇団四季のオーディションを受け、最終選考まで進みましたが落ちちゃいました。次のオーディ

ションに向けてアルバイトとレッスンの日々を過ごしていましたが、コロナの影響で、オーディション自体が無くなってしまったんです。オーディションがあれば、その1回に懸けてあらゆる努力をします。その時は本当につらくて、悔しさをぶつける場所もなく、心の中が空っぽになってしまいました。

「その時は、どのように乗り越えたのですか？」

思い切り泣いて、思い切り言葉に出して苦しんで、「これが最悪だ」と思うことで、「これから先は上がるだけ。もっと良いこと、楽しいことしかない。明日からがんばろう」と切り替えました。

「これまでも、オーディションでダメだったことは何度もありました。人と比べられる機会が多い世界なので、苦しくつらいことだらけです。だからこそ、ねたみなどの気持ちを持つのではなく、「人には人の周期がある」と考え、自分自身と向き合う時間を大切にして、自分を見つめ、自分を信じることを大事にしています。

「つらい状況を乗り越えて出

# 人には人の周期がある 自分自身と向き合う時間を大切に

## 苦境を乗り越え 舞台女優への一歩を踏み出す

インタビュー  
**高橋伶奈**さん

演じた今回の舞台。今、感謝を伝えたい人は誰ですか？

「いっぱいいるので悩みますね…(笑)。

まずは両親です。小さい時からずっと応援してくれて、舞台も見に来てくれました。舞台の上から感謝を伝えたいと思っていたので、実際に伝えられて本当に幸せです。お客さまにも感謝です。こ

ういう状況の中、いろんな思いがありながらも、劇場に見に来ていただけたことがうれしいです。ミュージカルは瞬間芸術で、お客さまがいなければ成り立たないので。

もちろん「チーム衛生」の皆さまにも。初めての舞台である私に、皆さん本当に温かく接してくれました。出会いの場、学びの場であった今回の舞台の経験は、絶対に忘れられない宝物です。

「同じように夢を追いかけている人に、アドバイスはありますか？」

夢や好きなことなど、何か「これに向かいたい」と思うものがあつたら、自分を信じて、どんな障害があっても全力で立ち向かってほしいです。私は「自分が輝ける未来が見

えない人に未来はない」と思っただけです。

「牧之原市の皆さんにメッセージをお願いします。」

大好きな地元の皆さまに良い報告ができ、明るい話題を提供できたことをうれしく思っています。ミュージカルを知っている人も、知らない人も連絡をくれて、ミュージカルの魅力を伝えることができたこともありがたいです。今後、自分を信じてオーディションを受け続け、また皆さまに良い報告ができるように精進します。



### 【プロフィール】 たかはし・れいな

平成9(1997)年牧之原市生まれ。相良小・相良中・藤枝明誠高。7歳からクラシックバレエを習い、週1回のレッスンに通っていた。

劇団四季への憧れから、大阪芸術大学舞台芸術学科ミュージカルコースに進学。在学中からさまざまなオーディションを受け、卒業後はダンサーとしてテレビCMにも出演。そのCMの振付を担当していた「振付稼業 air:man」のメンバーから声をかけられたことがきっかけで、ミュージカル『衛生』への出演が決まった。

ミュージカルの魅力は「ダンスなどの身体表現、演技、歌などが全部入っていて無限大の可能性があり、子どもから大人までみんなが楽しめる」と話す。

### ミュージカル『衛生』〜リズム&バキューム〜

ナチュラルかつ合法的に悪事を繰り返すとある家族による、搾取と暴走と汗が炸裂する欲望の物語。善人不在。悪者たちの爽快ミュージカル!

【脚本・演出】 福原充則  
【音楽】 水野良樹(いきものがかり)/益田トッシュ  
【振付】 振付稼業 air:man  
【出演】 古田新太 尾上右近 咲妃みゆ 石田明 (NON STYLE) 村上航 佐藤真弓 ともさかりえ 六角精児 ほか

【公演日程】 \*公演は終了しています

- 東京公演  
日程 7月9日~25日  
会場 TBS赤坂ACTシアター
- 大阪公演  
日程 7月30日~8月1日  
会場 オリックス劇場
- 福岡公演  
日程 8月9日~11日  
会場 久留米シティプラザ

